

由布院温泉ならびに黒川温泉の観光ヒアリング調査報告

石橋 太郎

1. はじめに

静岡大学人文学部経済学科の教員を中心とした観光研究プロジェクトチームは2004年より活動を始め、2005年12月6日、7日の両日、由布院温泉¹ならびに黒川温泉の観光ヒアリング調査を行った。今回のヒアリング調査の対象地選定に当たっては、2004年に静岡県熱海市ならびに浜松市（館山寺温泉）のヒアリング調査を実施したことにより、静岡県観光産業との比較研究を行うために温泉観光地としてブランド力の面からも注目されている由布院温泉ならびに黒川温泉を調査対象として選定した。

ヒアリングを実施するに当たり、事前に調査項目を送付しヒアリング調査の準備を依頼した。送付した調査項目は、次の6点である。

- (1) 観光統計関連資料の入手
- (2) 外国人観光客の誘致状況と活動について
- (3) 政府が進める泊食分離についての考え方や取り組みについて
- (4) 広域観光への取り組みについて
- (5) 独自の取り組み（観光資源の活用、ブランド化事業など）について
- (6) 行政の取り組み状況（支援活動など）について

以下は、ヒアリングの記録をまとめたものである。

2. 由布院観光総合事務所におけるヒアリングの要約

日 時 平成17年12月6日(火)

対応者 由布院観光総合事務所事務局長 米田誠司氏

1 行政地域名称は、大分県由布市湯布院町である。昭和30年に由布院町と湯平村が合併したことにより「湯布院町」となるが、由布院温泉観光協会等、現在でも「由布院」が広く使われている。本調査報告書でもヒアリング調査対象に応じて使い分ける。なお、由布市自体は、平成17年10月1日庄内町・挾間町・湯布院町が合併し、由布市となっている。

調査項目(1)

資料参照。

調査項目(2)

外国人向けに特に宣伝はしていない。米田氏によれば、外国人は1%程度と思われる。正月等は香港・台湾の富裕層観光客や東京の駐在員などが訪れていることは確認されている。外国人観光客の誘致とは関係しないが、観光客の誘致策としては、インバウンドの増加策として、女性誌に取り上げてもらうなど「口コミ」を期待している、とのこと。

調査項目(3)

泊食分離は早くから進めている。連泊の客が増え、中には1週間滞在者も増えている。そうした観光客に対応するには泊食分離は必要。観光協会による、連泊に対する試みも行われている。湯布院町「国民宿舎由布山荘」の指定管理者となり、1週間素泊まり料金を設定するなど、新たな試みを始めている。

泊食分離の取り組みとしては『ゆふら(1号)』(2005, Nov)を発行し、「由布院18人の料理人たち」を紹介し、宿泊所以外での食を提供している²。米田氏によれば、「観光客が旅館の料理に期待していないことを逆手に取る試み」と表現した。

調査項目(4)

広域観光については、観光客に勧めている。また、ホテルがない臼杵市とタイアップし、臼杵市の観光客の宿泊場所を提供している。

別府市ともよい関係にあり、もともと、別府市の「亀の井」旅館が別荘地として由布院を開発。

観光客に由布院に来てもらうためには、由布院だけを観光するということはできず、他の地域も含めた観光の流れの中で来てもらうために、他の観光地域とも良好な関係を維持している、とのこと。

2 インターネットでも由布院料理研究会の活動を紹介している。<http://www.kanko-map.jp/>を参照。

調査項目(5)

観光資源としては、2 Kmの範囲内で歩いて回ることができる街の構造や景観、ホテルの自生地域、自然環境・風景などである。こうした観光資源は、リフレッシュや癒し、都会の日常生活からの解放など、観光客の目的にあっている。また、由布院ならびに宿泊施設等の規模が小さいため³、客の細かなニーズに対応し易いことがあげられる。

そのほかに、湯布院町では映画祭・音楽祭が開催されている。しかし、観光イベントとしては考えていないとのこと。すなわち、観光客の集客策としては使っていない。これは、旅館による観光客の囲い込みは、街が死んでしまうとの考えにつながるものである。したがって、ピーク時以外にこうしたイベントを導入することも考えていない。そもそも、シーズン、シーズンオフの間の客数の変動が小さいのが由布院の特徴である。

また、地域の人々の中が良く、テーマを決めて旅行をし、由布院の資源の再発見活動を行っている。

調査項目(6)

3つの町の合併後、市の観光行政は悩みどころ。行政が観光を担うのは難しい。この点については、由布市も同様の考えである。そもそも、由布院の発展は地域の人々の努力によるところが大きく、行政主導で発展してきたものではない。行政はそうした地域の人々の努力をサポートする立場にある⁴。

その他のヒアリング内容

・昭和40年代に、ドイツをモデルプランとしたヨーロッパ型の保養温泉地構想（クアオルト構想）——農村・農業と観光の共存、畜産業の育成（農家1000戸で、副業で観光業）——を掲げた。これは、ロットが少なく客単価が高いため、地元の商業・農業との連携が可能であり、特に野菜については、地産地消で30軒の旅館におろし、成功を収めている。

・個人美術館等による、癒しの場の想像。

・主たる客層としては、福岡からの観光客が一番多い。しかし、東京からの観光客も意

3 湯平温泉等（塚原高原・塚原温泉）との合併により人口約3万2千人となったが、湯布院町は約1万2千人と40年間変わらない。

4 この点については、由布市役所環境商工部商工観光課でのヒアリング調査の要約を参照。

識している。

- ・旅館数・規模については、山水館が一番大きい旅館で、平均部屋数10から14の小さい規模の旅館が約100軒存在する。源泉の数が900あり、温泉旅館に競争関係は生じていない。
- ・1泊2食で、6千円から5万円の価格帯
- ・客層の大まかな分布については、団体客1割、個人客9割、リピータ率65%、男女比3：7。

3. 由布市役所環境商工観光部商工観光課におけるヒアリングの要約

日 時 平成17年12月6日(火)

対応者 主幹 平井俊文氏

由布市役所環境商工観光部商工観光課におけるヒアリングは事前に予約打合せを行っていなかったために、以下での要約は調査項目にはよらない⁵。

由布院観光総合事務所のヒアリング要約にもあるように、由布院温泉は町民主導型で行われてきた。例えば、戦後すぐのダム建設反対運動、昭和50年の地震の後に始まる音楽祭等である。こうした取り組みは、「玉の湯」の主人等（3人）が街づくり主導し、行政がサポートをするという形で、由布院は発展をした。

具体的なサポートとしては歓楽街の別府とは差別化した観光戦略を導入することであり、「潤いのある町づくり条例」（平成2年）により、モーター等を排除し、マンション別荘の濫立に歯止めをかけている⁶。

政府が推し進める外国人観光客の誘致等、対応については今後の課題。

5 飛び込みでもあったにもかかわらず、丁寧に対応していただいたことにここに感謝の意を表します。

6 3600戸の申請があったが、認められたマンションは2、3棟しかないとのこと。



由布院の町

4. 黒川温泉におけるヒアリングの要約

日 時 平成17年12月7日(水)

対応者 黒川温泉観光旅館協同組合代表理事 小林茂喜氏
南小国町役場産業振興課産業班 井聖富氏

調査項目(1)

資料参照。

調査項目(2)

外国人観光客には、基本的に対応していない。実験的に受け入れている博多からの直通バスも、本来、韓国人誘致のためだが、対応できる体制はとっていない。逆に、韓国人観光客には注文がある。キムチ・にんにくなどを部屋に持ち込まない、風呂の入り方(広くいえば、日本の文化)を知り理解してほしい。DVDを作成して、これらをアピールしている。体制は不十分であるものの、客は増えてきている。

インバウンドの誘致という点では、新聞の反応は薄く分かりにくいだが、テレビ放映のインパクトのほうが大きい。インターネットの影響も大きい。

調査項目(3)

泊食分離は、全体として意思の統一はないものの、現組合代表理事は賛成。賛成の理由は、料理の料金体系がお客様には不明だから。外国旅行経験者を呼ぶためにも賛成。

調査項目(4)

車で1時間から1.5時間の範囲で、すなわち南小国町の中での連携を行っている。県を越えた広域観光は今後の取り組み。

近隣市町村との連携としては、「九州歴史街道」の見直しに着手している。

調査項目(5)

観光資源としては、四季それぞれの特徴であり、春は蕨・ぜんまい・馬刺し 夏は避暑、山女釣り、秋は紅葉、冬は積雪といった自然環境。冬の積雪は20から30cmあり、客の落ち込みはあるものの、昔ほどではないとのこと。

黒川温泉のコンセプトとして、黒川温泉全体が1つの旅館というもの。しかし、黒川温泉は、個々の旅館が自らの戦略を策定し、それぞれにバリエーションがある⁷。こうしたものの情報発信は組合の仕事であり、組合が入湯手形を発行することで組合としての収入確保ができています。

また黒川温泉のすべての旅館（24軒）がすべて源泉を持っている。

今後の戦略として、地域のブランド化、商標登録を考えている。

調査項目(6)

民間主導の観光施策。例えば、南小国フェスタ(地元の特産品・深発見)のサポート等。

その他

・黒川温泉の歴史

昭和39年のやまなみハイウェイの開通とともに、14、5軒で旅館組合を形成（第1次ブーム）。昭和40年代から昭和50年代は、厳しい時代。昭和50年代中ごろに、現組合代表理事ら、10名前後の若い人が戻ってくる。昭和50年代後半、2館を除いて全ての旅館

⁷ バリエーション(差別化)は、勝ち組負け組を生じるのではないかとの質問には、黒川温泉全体での客を増やせば負けているところも客を確保できるとの答え。

に露天風呂を建設。昭和61年、入湯手形を発行し、他の旅館の露天風呂に入れるようにした（マスコミに注目される）。平成6年以降、やまなみハイウェイの無料化に伴い、入込み客の急増。平成14年・15年、エージェント会社による入湯だけの客が急激に増加。泊り客が入れない状況となり、中止。平成16年には30%の入湯手形収入減となる。

・南小国町の入込み客数は、平成14年148万人、平成15年154万人、平成16年155万人、福岡からの観光客が多い。

・問題点・克服すべき課題としては、アクセス・交通の悪さがあげられる。また、通過型観光客の引止め問題もある。かつて黒川温泉旅館の看板は濫立していて、その整備が必要であったが、これはすでに実施した。他方で、便利さを追求するデメリットも同時に考えなければならない。なぜならば、観光客の増加は、自然環境の破壊も引き起こすからである。

接客マナー・電話対応のマナーも充実していかなければならない。

・黒川温泉の収容定員は2400人だが、70%の1400から1500人で満室となる。12月・1月・2月は雪が降るとキャンセルとなり、落ち込む。11月がピーク。

・旅館の規模は、大きい旅館で部屋数は20から30。平均して14から15部屋。

・大まかな客の分布は、リピータ客が各旅館で2割から3割。黒川温泉全体で4割から5割。女性比は60から70%。エージェント経由は、30%。福岡からの客が、30%から40%へと落ち込んでいる。客層としては、福岡からの客を大事にしたい、とのこと。

・歓楽街はない。

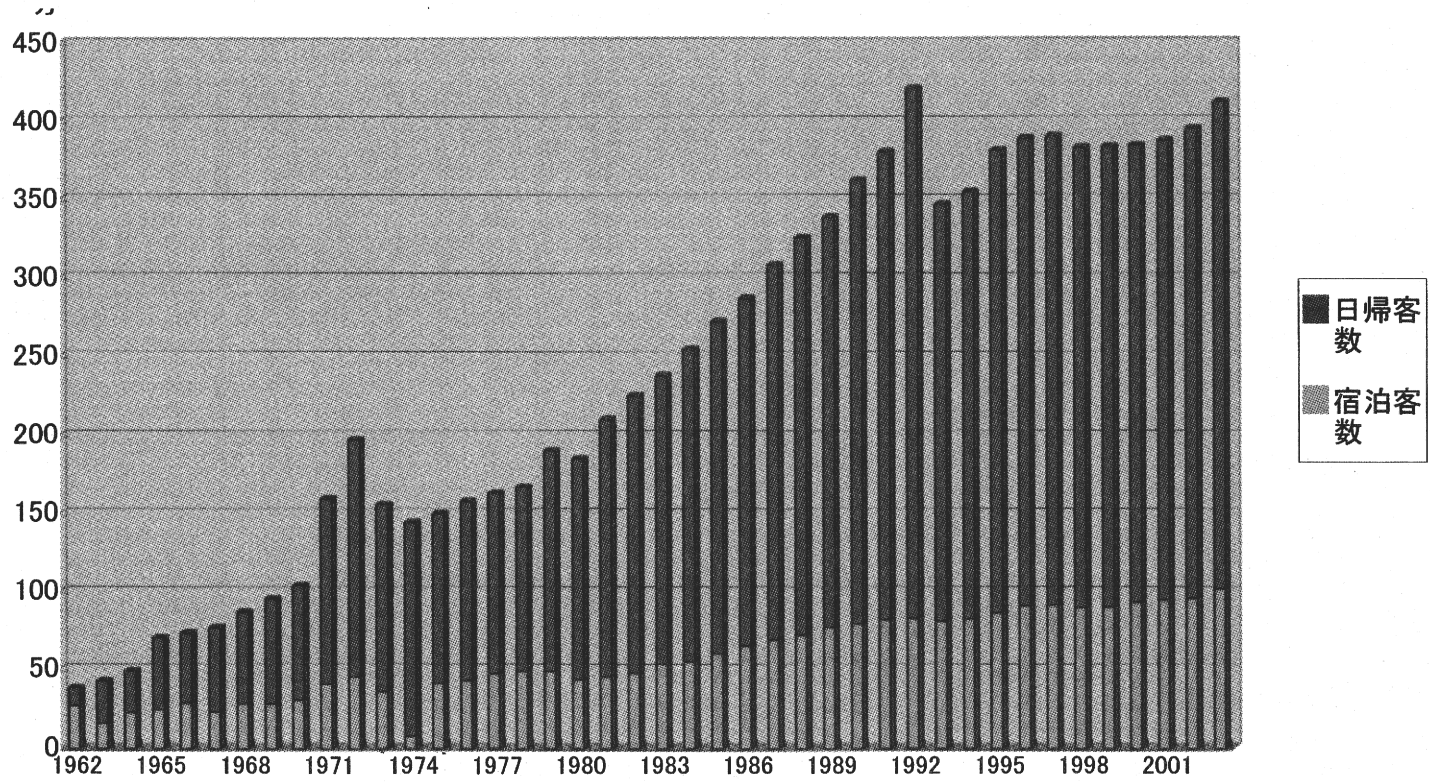
・外部からの大型資本の参入は好ましくないが、参入してきた場合には黒川温泉組合での規約を守ってもらう。行政が参入阻止することは難しい。

5. 最後 に

この報告書は、ヒアリングの内容を要約だけをしたものである。われわれは、別途、このヒアリングとその後に行った静岡県伊東市、下田市、松崎町のヒアリングの分析を現在行っている。その分析結果についてもまとめる予定である。なお、由布院温泉ならびに黒川温泉へのヒアリング調査は、山下隆之、鐵和弘、石橋太郎の3名で行った。

最後に、今回のヒアリング調査において対応していただいた各氏にお礼を申し上げます。また本プロジェクトは、(財) 静岡総合研究機構の補助金を受けている。併せてお礼申し上げます。

由布院町の観光客推移



1. 観光客総数(平成16年)

(単位：人)

月	日帰り一般	日帰り修学旅行	日帰り計	左のうち外国人	宿泊一般	宿泊修学旅行	宿泊計	左のうち外国人	合計	外国人計
1	229,425		229,425	1,973	73,852		73,852	643	303,277	2,616
2	213,270		213,270	1,834	68,650		68,650	597	281,920	2,431
3	259,096		259,096	2,228	83,402		83,402	726	342,498	2,954
4	236,476		236,476	2,034	76,120		76,120	662	312,596	2,696
5	279,115	251	279,366	2,403	89,558	366	89,924	782	369,290	3,185
6	205,774	153	205,927	1,771	65,660	626	66,286	577	272,213	2,348
7	240,001		240,001	2,064	77,255		77,255	672	317,256	2,736
8	287,883		287,883	2,476	92,406	261	92,667	806	380,550	3,282
9	239,440	268	239,708	2,062	76,573	588	77,161	671	316,869	2,733
10	263,727	363	264,090	2,271	84,759	252	85,011	740	349,101	3,011
11	266,941	381	267,322	2,299	86,048		86,048	749	353,370	3,048
12	215,327		215,327	1,852	69,313		69,313	603	284,640	2,455
計	2,936,475	1,416	2,937,891	(A) 25,267	(B) 943,596	2,093	(C) 945,689	(D) 8,228	(E) 3,883,580	(F) 33,495
前年	3,103,890	1,702	3,105,592	2,050	1,012,375	3,301	1,015,676	3,728	4,121,268	5,778
前年対比	94.6%	83.2%	94.6%	1232.5%	93.2%	63.4%	93.1%	220.7%	94.2%	579.7%

市町村名：湯布院町

担当課名：商工観光課

2. 交通機関利用別観光客数

機関名	列車	バス	自家用車・タクシー	船舶	その他	計
当該年	255,453	162,600	3,445,690	0	19,837	(E) 3,883,580
前年	276,764	170,440	3,653,112		20,970	4,121,286
前年対比	92.3%	95.4%	94.3%	0.0%	94.6%	94.2%

3. 発地別観光客数

	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	外国	九州・沖縄			計
									福岡県	大分・福岡以外	大分県	
一般	37,286	83,504	621,992	259,721	478,883	307,604	142,539	29,612	936,703	478,245	502,182	3,878,271
修学旅行			203	110				3,883	862	251		5,309
計	37,286	83,504	622,195	259,831	478,883	307,604	142,539	(F) 33,495	937,565	478,496	502,182	(E) 3,883,580
日滞り	28,207	63,172	470,697	196,564	362,278	232,705	107,832	(G) 25,267	709,277	361,987	379,905	(A) 2,937,891
宿泊	9,079	20,332	151,498	63,267	116,605	74,899	34,707	(D) 8,228	228,288	116,509	122,277	(C) 945,689
前年	13,382	24,043	477,522	197,724	514,817	300,853	129,820	5,778	1,173,838	537,504	745,987	4,121,268
前年対比	278.6%	347.3%	130.3%	131.4%	93.0%	102.2%	109.8%	579.7%	79.9%	89.0%	67.3%	94.2%

市町村名：湯布院町

4. 観光消費額

(単位：千円)

	日 帰 り			宿 泊			合 計
	一 般	修学旅行	計	一 般	修学旅行	計	
飲 食	587,011	35	587,046	566,158	314	566,472	1,153,518
参 観	293,648	496	294,144	141,854	837	142,691	436,835
土 産 品	792,848	319	793,167	339,695	471	340,166	1,133,333
娯 楽	490,551		490,551	157,897		157,897	648,448
交 通	995,335		995,335	320,376		320,376	1,315,711
宿 泊				11,323,152	8,372	11,331,524	11,331,524
計	3,159,393	850	3,160,243	12,849,132	9,994	12,859,126	16,019,369
前 年	3,316,553	1,022	3,317,575	13,779,039	15,762	13,794,801	17,112,376
前年対比	95.3%	83.2%	95.3%	93.3%	63.4%	93.2%	93.6%

5. 地区別観光客

(単位：人)

地区名 月	湯布院温泉	湯平温泉	塚原温泉	計
1	257,783	27,294	18,200	303,277
2	239,632	25,373	16,915	281,920
3	291,123	30,825	20,550	342,498
4	265,707	28,134	18,755	312,596
5	313,897	33,236	22,157	369,290
6	231,381	24,499	16,333	272,213
7	269,668	28,553	19,035	317,256
8	323,468	34,250	22,832	380,550
9	269,339	28,518	19,012	316,869
10	296,736	31,419	20,946	349,101
11	300,365	31,803	21,202	353,370
12	241,944	25,618	17,078	284,640
計	3,301,043	349,522	233,015	3,883,580
前 年	3,531,926	362,672	226,670	4,121,268
前年対比	93.5%	96.4%	102.8%	94.2%

6. 外国人宿泊客国籍別内訳

(単位：人)

	国 名	日帰り客数	宿泊客数
北アメリカ	アメリカ合衆国	2,542	828
	カナダ	107	35
中・南アメリカ	メキシコ	52	22
	ブラジル		
ヨーロッパ	その他	22	12
	イギリス	249	81
	フランス	328	107
	ドイツ	221	72
	イタリア	107	35
	オランダ		
	スイス		
	スウェーデン	64	21
	ロシア共和国		
	その他	188	65
アジア	中国	2,166	850
	台湾	5,505	1,793
	中国(香港)	825	60
	韓国	12,570	4,092
	フィリピン		
	インド		
	タイ		
	インドネシア	36	7
	マレーシア	22	10
シンガポール	213	113	
その他	50	19	
オセアニア	オーストラリア		6
	その他		
アフリカ			
計		(B)	(D)
		25,267	8,228

7. 宿泊施設調べ

	施設数	収容人員	宿泊客数
旅館・ホテル	126	5,682	622,482
民宿	15	357	101,135
ペンション	17	425	121,538
公共宿泊施設	1	100	14,764
社会教育施設	1	332	25,567
キャンプ場	0	0	0
その他	6	550	60,203
合計	166	7,446	(C) 945,689

その他施設の例

大分県青年の家	1
貸し別荘	5

湯布院町 観光客入り込み客数及び旅館数調査

No. 1

年	地区別	宿泊施設軒数	収容定員	日帰り客数	宿泊客数	合計	観光消費額(千円)
昭和45年	由布院温泉	34	2,100				
	湯平温泉	55	2,325				
	塚原温泉	3	115				
	合計	92	4,540	720,100	377,600	1,097,700	841,027
50年	由布院温泉	39	2,390				
	湯平温泉	55	1,774				
	塚原温泉	2	115				
	合計	96	4,279	1,061,610	381,560	1,443,170	1,648,537
55年	由布院温泉	52	2,444				
	湯平温泉	52	1,481				
	塚原温泉	3	140				
	合計	107	4,065	1,407,459	492,004	1,899,463	3,811,827
60年	由布院温泉	60	3,149				
	湯平温泉	47	1,310				
	塚原温泉	3	130				
	合計	110	4,589	2,123,600	600,700	2,724,300	7,383,769
平成元年	由布院温泉	73	3,485		648,340		
	湯平温泉	46	1,276				
	塚原温泉	4	147				
	合計	123	4,908	2,612,900	771,840	3,384,740	10,727,716
2年	由布院温泉	75	3,604		691,640		
	湯平温泉	46	1,276				
	塚原温泉	5	177				
	合計	126	5,057	2,826,680	794,900	3,621,580	11,130,168
3年	由布院温泉	77	3,947		706,870		
	湯平温泉	45	1,264				
	塚原温泉	6	303				
	合計	128	5,514	2,983,910	818,840	3,802,750	12,046,236
4年	由布院温泉	80	3,741		713,830		
	湯平温泉	45	1,264				
	塚原温泉	6	303				
	合計	131	5,308	3,380,210	830,040	4,210,250	13,714,961
5年	由布院温泉	90	4,374		707,520		
	湯平温泉	41	1,196				
	塚原温泉	5	258				
	合計	136	5,828	2,656,340	811,300	3,467,640	12,952,874
6年	由布院温泉	91	4,584		742,180		
	湯平温泉	41	1,196				
	塚原温泉	5	258				
	合計	137	6,038	2,725,940	821,970	3,547,910	14,074,862
7年	由布院温泉	93	4,622	2,456,948	787,637	3,244,585	
	湯平温泉	40	1,171	376,553	57,248	433,801	
	塚原温泉	4	188	116,759	16,815	133,574	
	合計	137	5,981	2,950,260	861,700	3,811,960	14,618,210

由布院温泉ならびに黒川温泉の観光ヒアリング調査報告

湯布院町 観光客入り込み客数及び旅館数調査

No. 2

年	地区別	宿泊施設軒数	収容定員	日帰り客数	宿泊客数	合計	観光消費額(千円)
8年	由布院温泉	102	5,063	2,485,249	840,997	3,326,246	
	湯平温泉	35	931	340,072	54,781	394,853	
	塚原温泉	4	188	150,720	16,981	167,701	
	合計	141	6,182	2,976,041	912,759	3,888,800	16,121,856
9年	由布院温泉	108	5,630	2,502,423	845,511	3,347,934	
	湯平温泉	34	920	313,282	51,342	364,624	
	塚原温泉	4	188	175,262	17,050	192,312	
	合計	146	6,733	2,990,967	913,903	3,904,870	16,211,856
10年	由布院温泉	106	5,593	2,448,604	831,080	3,279,684	
	湯平温泉	35	950	304,707	47,715	352,422	
	塚原温泉	4	188	178,936	19,635	198,571	
	合計	145	6,731	2,932,247	898,430	3,830,677	15,900,588
11年	由布院温泉	108	5,617	2,459,104	826,045	3,285,149	
	湯平温泉	34	920	300,623	52,455	353,078	
	塚原温泉	4	188	175,869	23,696	199,565	
	合計	146	6,725	2,935,596	902,196	3,837,792	15,777,412
12年	由布院温泉	110	5,779	2,416,218	874,206	3,290,424	
	湯平温泉	32	895	309,980	55,196	365,176	
	塚原温泉	4	188	184,665	3,688	188,353	
	合計	146	6,862	2,910,863	933,090	3,843,953	16,211,856
13年	由布院温泉	112	5,833	2,425,776	892,731	3,318,507	
	湯平温泉	31	875	316,110	56,171	372,281	
	塚原温泉	4	188	183,006	3,758	186,764	
	合計	147	6,896	2,924,892	952,660	3,877,552	16,577,132
14年	由布院温泉	118	5,964	2,498,909	898,054	3,396,963	
	湯平温泉	30	820	303,323	54,358	357,681	
	塚原温泉	6	218	191,996	5,615	197,611	
	合計	154	7,002	2,994,228	958,027	3,952,255	16,370,783
15年	由布院温泉	120	6,100	2,607,966	923,960	3,531,926	
	湯平温泉	30	820	295,942	66,730	362,672	
	塚原温泉	7	246	201,684	24,986	226,670	
	合計	157	7,166	3,105,592	1,015,676	4,121,268	17,112,376
16年	由布院温泉	130	6,300	2,439,452	861,591	3,301,043	
	湯平温泉	26	710	285,462	64,060	349,522	
	塚原温泉	10	183	212,977	20,038	233,015	
	合計	166	7,193	2,937,891	945,689	3,883,580	16,010,369

黒川温泉統計資料

	入湯手形	シール	入湯税	宿泊者数	入込客数(推定)
S61	6,000	8,104			
S62	19,052	31,713			
S63	25,228	53,071			
H1	33,972	73,015	25,486,800	169,912	509,736
H2	47,053	106,083	29,231,450	194,876	584,628
H3	60,757	139,450	34,377,280	229,182	687,546
H4	87,001	195,414	37,676,650	251,178	753,534
H5	88,055	207,931	36,790,750	245,272	735,816
H6	90,999	214,685	38,973,250	259,822	779,466
H7	84,186	198,779	38,809,750	258,732	776,196
H8	84,443	198,501	40,279,450	268,530	805,590
H9	76,039	174,826	40,194,150	267,961	803,883
H10	72,454	171,845	40,424,800	269,499	808,497
H11	78,257	184,619	44,102,750	294,018	882,054
H12	107,993	253,313	50,772,550	338,484	1,015,452
H13	131,266	308,760	54,870,300	365,802	1,097,406
H14	213,612	509,241	59,508,000	396,720	1,190,160
H15	211,900	500,154	57,477,600	383,184	1,149,552
H16	147,060	356,047	50,506,050	336,707	1,010,121
合計	1,665,327	3,885,551	679,481,580	4,529,879	13,589,637